

第13号
広報委員会発行

THE KANSAI UNIVERSITY NEWS

大阪府吹田市山手町3丁目
関西大学広報委員会

関西大学通信

学長 広瀬 捨三
告示
新役職者決まる
昭和四十五年十月一日付をもつて役職者の更迭がありましたので告示します。

学長	廣瀬 捨三
法 学 部 長	吉兵衛 池垣 定太郎
文 学 部 長	利亮郎 吉兵衛 (文・経) (文・教授)
商 学 部 長	栗口 田中 拾三 (文・教授)
工 学 部 長	駒正和 (工・教授)
学生部長	高木 耕次
教 学 部 長	佐藤 健次
大 学 院 部 長	山本 明
社 會 學 部 長	池谷 航美
商 學 部 長	越後 昭和
文 学 部 長	藤尾 貞次
法 学 部 長	寺田 定太郎
工 学 部 長	山本 定太郎
学 長 部 長	正和 (文・教授)
就 職 部 長	高木 耕次
学 生 部 長	高木 耕次

昭和四十五年十月一日

大学の新役職者が決まつた旨次のような告示が発表された。

このたびはからずも学長の大任を押しまして、その責任の重大さを思ひ、今後全學一致の協力をお願ひする次第でござります。

思えば、昨年十月学長代行に就任させていただきました。当時は、千里山学舎において、機動隊の駐留下、大部分の学部が授業ストを決議しており、関大会館はまだ荒れたまま、会館の事務はすべて、一高食堂の階上を借り、ロの悪い新聞記者が難民収容所と評していたほどでした。早速会館にも移り、授業再開に踏み切りましたことを思えば感概無量です。この一年間、全学の皆様のご努力はまことに



新しい大学の未来像を

學學一致で創造

かかるに今回も、学内の多數のことで、金的視点からの具体的な策定のために、前年度実行の問題について、保健管理セントラル設置準備委員会（委員長、前津田直輔）が、昭和四十五年四月六日に発足した。

間で大学改革案がいくつも進展していったところ、本年三月末、第一次答申をいたしましたので、これを全

学に発表いたしました。しかし作成下さるのは、ひとつには、「この一年間で、もっと統合の御心はないので、もつと統合の御心持もあるのではないか」と、付度あります。

間で構成にこの仕事をお願いしました。しかし作成していただいた母体である教員の間で、この案についてまた議論百出であります。今後も第一次答申を検討をいたしました。しかし作成

しておられます。大学改革の問題は、本学でも数年前から、長期総合計画、委員会などで全學を挙げ取り組んでおりましたし、昨年の大学紛争は、いつに大学の改革問題と深い関連がありまして、昨年には中谷学長素案をはじめとして、それに前後して二、三の案も出来たような次第で

してあります。大学改革の問題は、本学でも数年前から、長期総合計画、委員会などで全學を挙げ取り組んでおりましたし、昨年の大学紛争は、いつに大学の改革問題と深い関連がありまして、昨年には中谷学長素案をはじめとして、それに前後して二、三の案も出来たような次第で

してあります。私は改革準備委員会（教員、職員）が、この仕事をお願いしました。しかし作成していただいた母体である教員の間で、この案についてまた議論百出であります。今後も第一次答申を検討をいたしました。しかし作成しておられます。大学改革の問題は、本学でも数年前から、長期総合計画、委員会などで全學を挙げ取り組んでおりましたし、昨年の大学紛争は、いつに大学の改革問題と深い関連がありまして、昨年には中谷学長素案をはじめとして、それに前後して二、三の案も出来たような次第で

してあります。私は改革準備委員会（教員、職員）が、この仕事をお願いしました。しかし作成していただいた母体である教員の間で、この案についてまた議論百出であります。今後も第一次答申を検討をいたしました。しかし作成しておられます。大学改革の問題は、本学でも数年前から、長期総合計画、委員会などで全學を挙げ取り組んでおりましたし、昨年の大学紛争は、いつに大学の改革問題と深い関連がありまして、昨年には中谷学長素案をはじめとして、それに前後して二、三の案も出来たような次第で

してあります。大学改革の問題は、本学でも数年前から、長期総合計画、委員会などで全學を挙げ取り組んでおりましたし、昨年の大学紛争は、いつに大学の改革問題と深い関連がありまして、昨年には中谷学長素案をはじめとして、それに前後して二、三の案も出来たような次第で

保健管理センター設置

保健管理センター設置

保健管理センター設置

保健管理センター設置

この一年間にか、しゃにむにはまだ荒れたまま、会館の事務はすべて、一高食堂の階上を借り、ロの悪い新聞記者が難民収容所と評していたほどでした。早速会館にも移り、授業再開に踏み切りましたことを思えば感概無量です。この一年間、全学の皆様のご努力はまことに

この一年間にか、しゃにむにはまだ荒れたまま、会館の事務はすべて、一高食堂の階上を借り、ロの悪い新聞記者が難民収容所と評していたほどでした。早速会館にも移り、授業再開に踏み切りましたことを思えば感概無量です。この一年間、全学の皆様のご努力はまことに

準備委設け審議

専門業務を一元的に

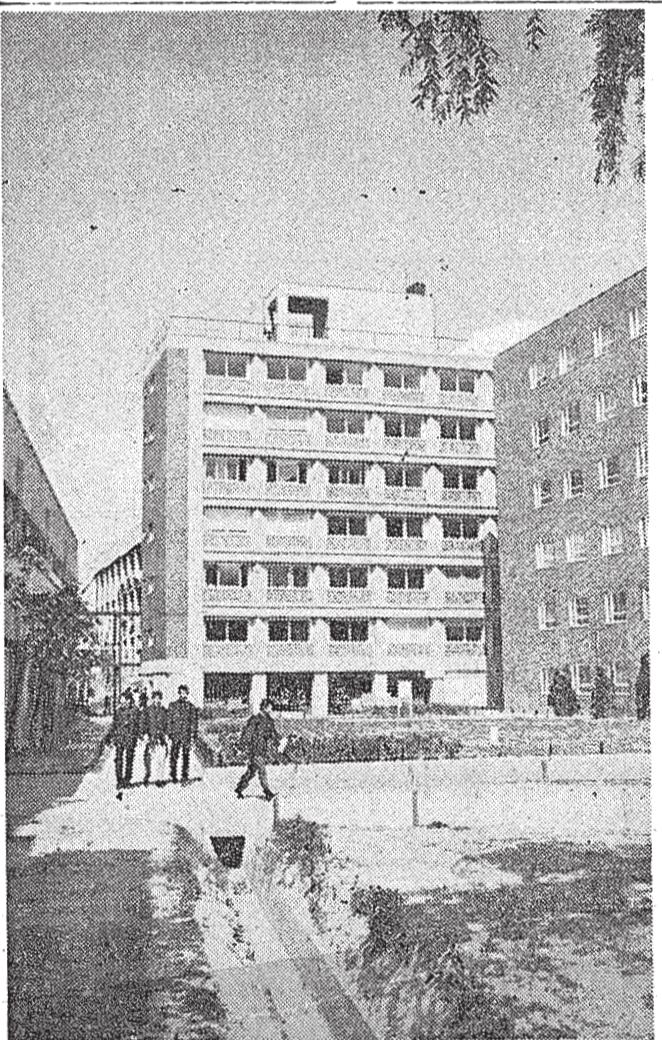
準備委設け審議

専門業務を一元的に

ここを改めて認識し、これがどの

ことか改めて認識し、これがどの

ことか改めて認識し、これがどの



平穏に前期試験終る

十月一日から開始された前期試験は、各学部において平穏無事に実施され、第一部の法文・経・商・社会では九月に終了し、工学部では十三日、第二部では十五日

に終了した。昨年、大学紛争のため、各学部における平穏無事に実施され、第一部の法文・経・商・社会では九月に終了し、工学部

かるに、社会情勢の変化ならびに大学の規模拡張等の変動する環境のもので、これが体制と運営面の現状は必ずしも満足すべきものではない。大学における保健管理の目的が、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と、その成績の確保に資することにある

かるに、社会情勢の変化ならびに大学の規模拡張等の変動する環境のもので、これが体制と運営面の現状は必ずしも満足すべきものではない。大学における保健管理の目的が、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と、その成績の確保に資することにある

かるに、社会情勢の変化ならびに大学の規模拡張等の変動する環境のもので、これが体制と運営面の現状は必ずしも満足すべきものではない。大学における保健管理の目的が、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と、その成績の確保に資することある

かるに、社会情勢の変化ならびに大学の規模拡張等の変動する環境のもので、これが体制と運営面の現状は必ずしも満足すべきものではない。大学における保健管理の目的が、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と、その成績の確保に資することある

かるに、社会情勢の変化ならびに大学の規模拡張等の変動する環境のもので、これが体制と運営面の現状は必ずしも満足すべきものではない。大学における保健管理の目的が、健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と、その成績の確保に資することある

